

**令和元年度 いちごハートねっと事業
連絡会議（活動事例報告）開催要領**

1 目 的

栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会会員の、情報交換や連絡調整のため、連絡会議を開催し地域のニーズに合った「公益的な取組」とはどんなことか、また、社会福祉法人ならではの強みを活かした「支援方法」として、どんなことが出来るのかを、現在連携を頂いている3団体をお招きし、状況についてお伺いするとともに、4件の事例報告をとおして、更なる地域資源の考察を図ってまいります。

2 主 催

栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会
社会福祉法人栃木県社会福祉協議会

3 対象者及び定員

会員法人、県内市町社会福祉協議会役職員・行政職員、地域福祉に関心をもつ一般県民など
100名程度

※いちごハートねっと事業加盟法人以外の社会福祉法人（社協職員除く）は参加費¥2,000となります。

4 日 時

令和元年9月20日（金） 13：30～16：30

5 会 場

とちぎ福祉プラザ 3階「福祉研修室」

6 日程及び内容

時間	内 容	
13：00～13：30	受付	
13：30～13：35	開会・挨拶	栃木県社会福祉法人による 「地域における公益的な取組」推進協議会 会 長 岩崎 正日登
13：35～13：50	第一部 《中間報告・質疑応答》	✿正副会長・運営委員
13：50～14：05	第二部 《活動事例報告》	✿モデレーター 一般社団法人とちぎ市民協働研究所 代 表 廣瀬 隆人 氏
14：05～14：20	*事業その1(連携) 「施設貸出事業」	✿「“知る”から始まる 支援のかたち」 ～保護司の仕事と現状について～（仮） 法務省宇都宮保護観察所 統括保護観察官 鈴木 真寿美 氏
14：20～14：30	*事業その2(連携)「フ ードバンク・サポート事 業」	✿「食が繋ぐ、笑顔といのち」 認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク 事務局次長 徳山 篤 氏

14:20~14:30	○ステッピング・シェア	
14:30~14:35	○休憩	
14:35~14:50	*事業その3 「いちごカフェ」	❁ ウェルシア薬局 営業統括本部地域包括推進部 栃木県エリア担当 鈴木 美香 氏
14:50~15:10	○活動事例報告 発表1	❁ 「アウトリーチとしての居場所づくり ～いちごカフェを福祉の窓口に～」(仮) 社会福祉法人宝生会 老人保健施設白楽園 地域貢献担当 阿部 文江 氏
15:10~15:30	発表2	❁ 「高齢・児童・障害垣根を越え 強みを活かした 居場所作り～月遅れの七夕づくり～」 社会福祉法人京福会 在宅介護支援センターほのぼの園 施設長補佐 佐藤 さよ子 氏 社会福祉法人あすなろ会 特別養護老人ホームせせらぎ 生活相談員 久利生 千絵 氏 社会福祉法人心美会 保育園ベビーエンゼル 間庭 恵美 氏 社会福祉法人エルム福祉会 SELP みなと 施設長 仁木 淳二 氏
15:30~15:40	○ステッピング・シェア	
15:40~16:00	*事業その4 「地域食堂」	
16:00~16:20	○活動事例報告 発表3 発表4	❁ 「行政との協働による地域食堂(居場所)」づくり(仮) 社会福祉法人延寿会 いちご保育園 顧問 梅津 定子 氏 ❁ 「異業種連携による『子ども食堂☆無料塾』 in ホームタウン宝木の開設まで」 社会福祉法人正恵会 ホームタウン宝木 主任 長谷川 好子 氏 社会福祉法人正恵会 グッドエイジクラブ宇都宮 施設長 中田 良江 氏
16:20~16:30	○ステッピング・シェア	
16:30~	○閉会・片付け	

※ステッピング(更に踏み込み、起動する) 人事から我が事に視点を替え、何が出来るかを考える。
シェア(分担・共有) 気づきなど共有すると共に、課題も互いに分担し合い解決を試みる。

様式

令和元年度 いちごハートねっと事業
連絡会議（活動事例報告）

参加申込書

所属部署	職名	氏名

上記のとおり申込みます。

令和元年 月 日

機関名 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

9月6日（金）までにFAXまたはお電話でお申し込みください。

栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会 あて
栃木県社会福祉協議会 施設福祉課内 中村行 《添書不要》

FAX 028 (622) 5788

TEL 028 (305) 5515